

所蔵史料閲覧利用申請・許可書

年 月 日			
日本赤十字看護大学 学長 守田 美奈子 殿			
(住所) 〒			
(機関名)			
(担当者名)		印	
(連絡先電話・FAX)			
史料利用に関する利用者の責任と同意事項（裏面）に同意の上、史料の閲覧利用を申請します。			
1. 史料名	史料名	点数	複写／複製／撮影
2. 期間	年 月 日から 年 月 日まで		
3. 使用目的			
4. 使用場所			
5. 取扱責任者 職氏名	電話 ()		
6. その他			
年 月 日			
殿			
〒150-0012			
東京都渋谷区広尾4-1-3			
日本赤十字看護大学 学長 守田 美奈子 印			
上の史料の利用を許可します。			

(注)

1. 使用目的は具体的に記入してください。使用目的以外に使用しないでください。上の目的以外の目的で使用する場合は新たに申請・許可書を提出してください。
2. 史料等の表示に関しては、所蔵先「日本赤十字看護大学史料室」と明記してください。
3. 上記史料が掲載された刊行物等については本学史料室に一部、寄贈してください。
4. 無断で複製物を再複製し、刊行若しくは翻刻し、又は複製物を販売若しくは交換物として使用しないこと。
5. 破損もしくは汚損を生じるおそれがある史料の電子複写は基本的に認めない。
6. 日本赤十字看護大学史料室が他の機関から許可を得て複写したものについては、複写・複製及び撮影は許可しない。

史料利用に関する利用者の責任と同意事項

日本赤十字看護大学史料室は、赤十字の看護に寄与する目的のもとに、原則として学術的な研究と教育での利用に限り、史料を提供しています。史料の利用にあたって下記の恐れがあると判断する場合、史料室は史料の利用を許可しない権利を有します。なお、この判断は史料室が単独で行うものとします。

- ・史料の利用について寄贈者（寄与者）または第三者からの許可が得られていない場合
- ・史料が第三者に提供することがふさわしくない個人情報を含む場合
- ・史料の利用により破損や汚染の可能性がある場合
- ・史料がセンシティブな内容（死者、負傷者等）を含む場合
- ・史料の利用がテーマの矮小化、センセーショナルな扱い、軽視につながる可能性がある場合
- ・史料の利用が日本赤十字看護大学ならびに関連するテーマの中傷、名誉棄損につながる可能性がある場合
- ・その他

また史料の利用にともなう一切の責任は、利用者が単独で負うものとします。

日本赤十字看護大学史料室

2019年9月12日